

# 記入例

## 使用承認申請書

年 月 日

静岡県教育委員会 様

**※利用日より3週間以上前の日を入れてください**

住 所 ※園・学校・代表者の住所

申請者 団 体 名 ※園・学校・団体名

代表者職氏名 ※職名 氏名

次のとおり 静岡県立観音山少年自然の家 を使用したいので、申請します。

使用目的	〇〇〇観音山自然体験学習 ※行事名を記入						
使用施設	宿泊棟・食堂などの館内施設						
使用設備等	活動や宿泊に必要な館内設備						
使 用 日 時				使 用 者 の 内 訳			
年月日 (曜日)	区分	午前	午後	夜間		宿 泊	日帰り (延べ)
					勤 労 青 少 年	人	人
2年 4月16日 (木)	○	○	○		学 生	人	人
2年 4月17日 (金)	○	○			生徒 (高校生)	人	人
年 月 日 ( )					生徒 (中学生)	人	人
年 月 日 ( )					児 童	人	人
年 月 日 ( )					幼 児	79人	1人
年 月 日 ( )					指 導 者 ・ 引 率 者	5人	1人
年 月 日 ( )					そ の 他 の 者	人	人
年 月 日 ( )					小 計	84人	2人
年 月 日 ( )					合 計	86人	
申請者の 連絡先	住 所	※園・学校・代表者の住所を記入してください					
	団 体 名	※園・学校・団体名を記入してください					
	代 表 者 名	※園・学校長名を記入	電 話 番 号	※園・学校等の電話番号			
	連 絡 責 任 者	※学年主任名等を記入	F A X 番 号	※園・学校等のF A X 番号			

※勤労青少年とは、勤労に従事している者で26歳未満の者をいう。

# 記入例

## 使用料減免承認申請書

年 月 日

静岡県教育委員会 様

※ 利用の3週間以上前の日を記入してください

住 所 学校の住所

申請者 団 体 名 学校名

代表者職氏名 職名 氏名

職印を忘れずに

印

次のとおり 静岡県立観音山少年自然の家 の使用料の減免を受けたいので、申請します。

事業の名称	〇〇〇観音山自然体験学習 ※行事名を記入						
減免の理由 (該当項目に○)	(1) 県又は県教育委員会が主催し、又は共催する事業に参加するため (2) 義務教育諸学校の教育計画に基づく学校行事に参加するため (3) その他教育委員会が特別の理由があると認めるため						
使 用 日 時				使 用 者 の 内 訳			
年月日 (曜日)	区分	午前	午後	夜間		宿 泊	日帰り (延べ)
					勤 勞 青 少 年	人	人
2年 4月16日 (木)		○	○	○	学 生	人	人
2年 4月17日 (金)		○	○		生徒 (高校生)	人	人
年 月 日 ( )					生徒 (中学生)	人	人
年 月 日 ( )					児 童	120人	1人
年 月 日 ( )					幼 児	人	人
年 月 日 ( )					指 導 者 ・ 引 率 者	8人	1人
年 月 日 ( )					そ の 他 の 者	人	人
年 月 日 ( )					小 計	128人	2人
年 月 日 ( )					合 計	130人	
使 用 料	21,985円						
減免申請額	宿 泊 分			日 帰 り 分			
勤 勞 青 少 年	円×	人×	泊=	円	円×	人=	円
学生・生徒 (高校)	円×	人×	泊=	円	円×	人=	円
生徒 (中学)・児童・幼児	150円×	120人×	1泊=	18,000円	75円×	1人=	75円
指 導 者 ・ 引 率 者	460円×	8人×	1泊=	3,680円	230円×	1人=	230円
そ の 他 の 者	円×	人×	泊=	円	円×	人=	円
	宿泊分計			21,680円	日帰り分計 305円		

※ 勤労青少年とは、勤労に従事している者で26歳未満の者をいう。

# 記入例

## 利用者名簿

静岡県立観音山少年自然の家

### 1 利用団体

フリガナ	ハママツシリツカンノンヤマショウガッコウ
団体名	浜松市立観音山小学校
フリガナ	カンノン タロウ
代表者	観音 太郎
フリガナ	ハママツシキタクイナサチヨウヒガシクルメキアザカンノンヤマ
住所	〒 ( 431 ) - ( 2201 ) 浜松市北区引佐町東久留女木字観音山
電話番号	( 053 ) 545 - 0111
利用期間	令和 ( 2 ) 年 ( 4 ) 月 ( 16 ) 日から ( 4 ) 月 ( 17 ) 日

### 2 利用人数 (鉛筆でお書きください。)

入所事前打ち合わせ時に確認します

区分	使用料	男	女	計	泊数	小計
A 指導者・引率者 (B・C・Dの団体の指導者・引率者)	460円	3	5 日帰り1	8 1	1 0.5	3,680 230
B 生徒・児童・幼児 (中学・小学・幼稚園・保育園)	150円	58 日帰り1	62	120 1	1 0.5	18,000 75
C 学生・生徒 (高校・大学・専門学校)	460円					
D 勤労青年 (26才未満)	460円					
E 一般	780円					
合計		62	68	130		21,985

注意!!

※利用人数の枠の中は、鉛筆でお書きください。

- 備考
- ・上記の使用料は1泊2日の料金です。2泊3日の場合は2倍してください。
  - ・日帰りの場合の使用料は半額になります。

日帰りの場合 Aさん 1日目日帰り Bさん 2日目日帰り → 日帰り人数 2

記入例【義務教育諸学校】





## 記入例 避難・誘導役割分担、災害への備え 確認用紙

利用団体名【 浜松市立観音山小学校 】

### 【 入所中のお願い 】

- ・引率される指導者内の打合せで安全対策について話し合いをもってください。
- ・以下の内容について、検討・共通理解してください。

- ①災害が発生した際の指導者の役割分担と避難誘導について  
(夜間(17:00~8:30)は、所員は宿直勤務の所員が一人のみとなります。)
- ②活動プログラム実施時の安全対策について(別途マニュアル参照)

### 1 非常口・避難経路について

一時避難場所(つどいの広場)までの避難経路を館内図で確認してください。館内図は「打ち合せ資料・利用の手引き」に記載されています。

### 2 避難の際の役割分担について

- 引率責任者(有事の際の対策本部員)……………(担当者名 観 音 太 郎 )
- 避難場所(つどいの広場)への誘導・指示……1階(担当者名 棚 田 五 郎 )  
2階(担当者名 久 留 女 希 子 )
- 避難の確認・参加者の捜査……………1階(担当者名 山 原 始 )  
2階(担当者名 引 佐 湖 心 )
- 避難場所(つどいの広場)で整列指示・人員確認……(担当者名 萩 平 次 郎 )
- その他、必要だと思われる役割  
(避難に支援が必要な参加者への対応等)……………(担当者名 展 望 大 )

### 3 参加者名簿(含 緊急連絡先)の保管場所・(例:萩平次郎が絶えず保管/指導者室で保管)

### 4 就寝する前の備えについて

- ・迅速に避難できるように、上靴をきちんとそろえておく
- ・寝る前に枕元に備えておきたいもの

懐中電灯・上着(防寒着)・帽子(頭部の保護)など

本所の周辺は風雨と寒さをしのげるような建物はありません。冬場や悪天候時の夜間の避難は過酷を極めます。最悪の場合を想定すると、前述の3点はすぐに手に取れるようにしておく必要があると思います。

この確認用紙に担当者名を記入して、事前に他の提出物と一緒に送付して下さい。送付できない場合は、入所当日にしおりなどと一緒にご提出ください。